

本日ここに、令和2年9月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄、御多忙の折にもかかわらず、御参集いただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は梅雨がなかなか明けずに7月の末まで続き、日照不足となりました。8月1日頃に梅雨明けしますと一転して連日30度を越える気温となり、猛暑日も5日を数えました。特に8月11日には横芝光町で37.1度の猛烈な暑さとなり、千葉日報の1面に掲載されました。議員各位をはじめ町民の皆様も体調管理に御苦労されたのではないかと存じます。

例年であればこの9月議会定例会で、海水浴場の来客数や中学校の部活動、山武郡市民体育大会での活躍などを御報告させていただくところですが、残念ながら、本年度は新型コロナウイルス感染症対策のためすべて中止となりました。

5月25日に全国で緊急事態宣言が解除され、社会生活や経済活動が再開されると、6月末から都市部を中心に再び感染拡大が止まらず、当町を含む近隣市町でも感染者が報告されており、秋以降も感染者数の増加が危惧されるところでございます。厳しい状況が続きますが、この日々の先に新たな可能性を見いだすべく、皆様と一步一步あゆみを進めてまいりたいと存じます。

それでは、9月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

はじめに、7月議会臨時会で補正予算を御承認いただきました、地方創生臨時交付金を財源とした各種支援事業につきましては、順調に進捗しているところでございます。

【総務課】

総務課関係についてであります。支援事業の一つであります生活応援給付金につきまして、新しい生活様式を取り入れるための迅速な支援を行うため、令和2年7月14日時点で町の住民基本台帳に記録されている9,791世帯に対して、一世帯に1万円を給付する制度であり、令和2年8

月 27 日に全体の 97.5%にあたる 9,551 世帯に支給を行ったところでございます。

各世帯において衛生用品の購入等に御活用いただき、新しい生活様式を取り入れ、感染防止に努めていただきたいと存じます。

今後も速やかに給付が完了するよう事務手続きを行うとともに、申請期限である 10 月 13 日まで、未申請世帯への申請勧奨を行う考えでございます。

【企画空港課】

続いて企画空港課関係についてであります。特別定額給付金につきまして、オンライン申請を 5 月 14 日から、郵送申請を 5 月 19 日から 8 月 19 日まで受付し、全体の 99.8%にあたる 23,417 人に対して給付を行ったところでございます。

申請期間中は、広報紙で申請を促す記事を掲載したほか、個別に未申請者の家庭を訪問し、できる限り多くの方に申請を行っていただけるよう対応してまいりました。

次に、「成田空港の更なる機能強化」に関する住宅防音工事については、騒防法の告示施行に伴い、本年 4 月 1 日から騒防法第 1 種区域内で空港会社等による防音工事の受け付けが開始されております。

防音工事に係る住民説明会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見合わせておりましたが、6 月下旬に計 3 回行い、延べ 476 人の参加をいただいております。また、説明会に参加できなかった方へは、随時、企画空港課にお越しいただき工事内容に係る説明を行っているところでございます。

8 月末時点での、認定申請の受付件数は 1,050 件であり、新たな騒防法第 1 種区域内の戸数の概ね 28%となっております。今後、空港会社による現地調査が済んだ居宅から、工事が進んでいくこととなりますが、引き続き丁寧な説明を続け、環境対策の向上を図ってまいります。

【住民課】

続いて、住民課関係についてであります。旅券交付事務の権限移譲につきまして、令和 2 年 3 月議会で報告させていただいてから準備を進め、予定通り 10 月 1 日から旅券交付事務を開始することとなりました。

事務の開始にあたり、住民班窓口に広告付き番号案内表示システムを設

置し、窓口の混雑緩和や利便性を向上させ、スムーズな窓口環境整備を進めてまいります。

【産業課】

続いて、産業課関係についてであります。中小企業支援につきまして、収入が大きく減少した中小企業や個人事業者を支援するため、地方創生臨時交付金を財源として補正予算を御承認いただきました。中小企業支援金と中小企業事業継続応援金の支給状況であります。8月末までに支給しました支援金は282件、応援金は9件でございます。

なお、応援金は申請期間が短いことから、広報や防災行政無線等による周知を継続してまいります。

また、商工会が準備を進めている「プレミアム付応援チケット」が、間もなく販売される予定です。沢山の方にお買い求めいただき、飲食店等の支援につながるよう、町も協力してまいります。

次に、観光事業につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、千葉県内すべての海水浴場が開設されないコロナ禍の夏でしたが、当町では大きな事故もなく、夏期観光シーズンを終えることができました。国のGOTOキャンペーンの効果もあり、宿泊の客数も徐々に回復傾向にあると伺っておりますが、観光関連事業者の皆様におかれましては、徹底した感染予防に気を配りながらの営業で、今までにない御労苦を感じており、拡大防止に御尽力されていることに感謝申し上げます。

【健康こども課】

続いて、健康こども課関係についてであります。子育て世帯への支援の執行状況につきまして、まず、国による支援である対象児童1人当たり1万円を支給する「子育て世帯への臨時特別給付金」は、8月末現在1,453世帯の2,466人分2,466万円が給付済みであり、執行率につきましては予算額ベースで98.6%となっております。

町独自の支援である対象児童1人当たり2万円を給付する「子育て世帯応援給付金」は、8月末現在1,819世帯の2,877人分5,754万円が給付済みであり、執行率につきましては、対象児童ベースで96.2%となっております。

新生児1人当たり10万円を給付する「新生児特別定額給付金」は、8月末現在で15世帯150万円が給付済みであり、執行率につきましては、

対象児童ベースで79.0%となっております。いずれの給付金につきましても、申請漏れ等が無いよう広報などを通じ対象世帯へ引き続き周知してまいります。

次に、各種検診の実施につきまして、「結核肺がん検診」、「肝炎検査」、「前立腺がん検診」、「特定健康診査」及び「後期高齢者健康診査」は12月から2月までの期間に延期して、実施いたします。また、「胃がん集団検診」、「子宮がん集団検診」、「骨粗しょう症検診」、「成人歯科健診」及び「肺がん喀痰検診」は新型コロナウイルスの感染リスクが避けられず、感染防止策を講じての実施が難しいことから中止といたしました。

次に、新型コロナウイルス感染症の、町内における感染者の発生状況につきまして、千葉県からの情報提供により、7月に1名、8月に1名の感染経路不明者の感染者がそれぞれ発生したことから、町公式ホームページ等にて発表したところでございます。現時点では7名の感染者が発生しておりますが、その後は発生の情報はございません。町民の皆様一人一人が感染症の拡大防止に努めていただいていることに、心から感謝申し上げます。

また、7月2日に町新型コロナウイルス感染症対策本部から町新型コロナウイルス感染症警戒本部へ切り替えたところではありますが、引き続き、国及び千葉県の動向等の情報収集を行い、感染者の推移や状況に注視してまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症対策に当たり、山武郡市内におけるPCRセンター設置につきまして、山武地域では、山武保健所が担う「帰国者・接触者相談センター」においてPCR検査を必要とする患者に検査を実施する体制がとられておりますが、現在の感染拡大の状況等も踏まえ、検査体制の強化を図っていくことが必要と考えております。

国の指針では、医師会の区域において「地域外来・検査センター」いわゆるPCRセンターの設置を求めていることから、8月17日の山武郡市市町会で、PCRセンターの設置について協議・検討を行い、検査環境の整備が予定されている東千葉メディカルセンターにおいてPCRセンターの開設を要請することとし、翌18日に要請書を提出いたしました。

今後の対応といたしましては、感染の疑いのある山武地域の住民が、PCR検査の、より受けやすい体制を整備するとともに、治療が必要な方について、できるだけ早く、確実に医療機関につなげるため、山武郡市医師会と連携のもと、東千葉メディカルセンターにおけるPCRセンターの開

設に向けて、取り組んでまいります。

【教育課】

続いて、教育課関係についてであります。令和2年度の小・中学校の修学旅行及び宿泊を伴う体験学習の実施につきまして、児童・生徒の安全を第一に考え、やむを得ず中止することを決定いたしました。

これまで、関係機関において学校の意向を踏まえ、感染症対策を講じたうえでの実施に向け、慎重に協議を重ねてまいりました。

しかしながら、現在、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、収束の目途がつかないことから、感染症予防対策を講じるには限界があり、児童・生徒の安全を確保することが難しいとの結論に至りました。

なお、修学旅行等の中止に伴うキャンセル料について、町において負担すべく9月補正予算に計上させていただきましたので御理解くださいますようお願い申し上げます。

次に、小・中学校体育館への冷風機の導入についてであります。8月5日に各小中学校へ合計36台の冷風機を導入いたしました。

体育館利用時の換気による感染症対策及び夏季の熱中症対策として各小中学校で活用し、児童生徒の安全確保に努めているところでございます。

【東陽食肉センター】

続いて、東陽食肉センター関係についてであります。7月末現在のと畜頭数は、豚が37,074頭、牛が1,177頭で、昨年同時期と比較して、豚が1,031頭の増、牛が62頭の増となっております。

近年は、と畜頭数減少に伴う食肉センター使用料の減収により、非常に厳しい経営状況が続いておりますが、関係者と連携を密にし、と畜頭数の確保に努めてまいります。

また、今後の食肉センターをどのようにしていくか、東陽食肉センター同業組合をはじめ関係者などと検討を進めているところでございます。

【東陽病院】

続いて東陽病院の運営状況についてであります。全国的に新型コロナウイルス感染症患者が増加していることから、感染防止のため来院を控えている傾向が続いており、入院及び外来患者ともに減少傾向にあります。昨年度に実施した病棟の改修や病床機能の転換により、より高い施設基準

を取得できたことから昨年度と比較し、入院単価等は上がっておりますが、未だ終息の見通しの立たない新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、今後も医業収益の減少が想定されます。このように非常に厳しい運営状況ではありますが、地域住民には無くてはならない病院でありますので、感染予防対策を徹底したうえで更なる患者サービス向上を図ると共に、病院の安定運営に努めてまいり所存でありますので、御理解の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、広報紙等でもお知らせさせていただいているところですが、毎年町民の皆様が楽しみにされております産業まつり、町民体育祭、文化祭、図書館まつり、健康まつりにつきましては、感染防止策を講じての実施が難しいことから中止といたしました。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、申し述べさせていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。